



各小学校の入学者数  
 相内 小学校 (男10・女3)  
 太田 小学校 (男2・女4)  
 藤元 小学校 (男3・女4)  
 十三 小学校 (男3・女5)

夢あふれる68の瞳  
 新生活スタート

4月7日、村内の各小学校で一齐に入学式が行われ、新1年生34人が学校生活の第1歩を踏み出しました。

メチャクチャ明るく、とびっきり元気な新1年生を紹介します。

# 地域振興を目指し平成7年度予算決まる 予算は26億2,000万円でスタート

平成七年三月定例会で、平成七年度予算が可決されました。本年度予算は、厳しい経済と地方財政の現状にかんがみ、財政の健全性の確保に留意しつつ、特産品販売センターや在宅介護支援センターの建設、実取地区県営ほ場整備や貯水庫建設、下水道事業の実施等のほか、市浦村誕生四十周年事業や国際化・情報化時代に対応できるような青少年の育成を図るため、国際交流員として外国人教師の招致を進め、十三湊遺跡発掘調査や総合健診（一日ドック）継続等の予算編成となりました。

## 住み良さの充実

相内地区土砂崩壊防止事業	1,026万円
新相内十三線道路改良事業	5,005万円
小型動力ポンプ積載車購入	440万円
磯松地区ふるさと農道整備事業	2,510万円
鯉ヶ沢・十三線道路改良・舗装事業	5,610万円
津軽広域水道企業団負担金	1,631万円
下水道事業費	6,600万円
村道側溝整備事業	1,850万円

## 今年度の主な 事業を見てみよう

### 豊かさの実現

特産品販売センター建設事業	2億1,274万円
実取地区ほ場整備事業負担金	400万円
桂川地区かんがい排水事業	818万円
脇元・十三漁港局部改良事業負担金	1,800万円
歩道用小型ロータリー購入	1,252万円
スキー場照明施設工事	361万円
野菜周年産地育成事業補助金	380万円
アワビ放流事業補助金	400万円

### 生きがいの創造

在宅介護支援センター建設事業	3,525万円
十三湊遺跡発掘調査関連	1,290万円
市浦村誕生40周年記念事業	286万円
高齢者生活福祉センター運営委託料	2,900万円
ホームヘルプ事業運営委託料	1,113万円
特別養護ホーム等人入所者負担金	6,908万円
1日ドック委託料等	1,231万円
外国青年招致事業	640万円

一般会計の村民1人あたりに使われているお金は771,723円です。

 102,954円	 114,062円	 126,404円	 29,614円
総務費	民生費	農林水産業費	商工費
 67,859円	 43,066円	 70,736円	 164,987円
土木費	消防費	教育費	公債費
			その他 52,041円

## 予算編成にあたって

市浦村長 高松隆三

サリン事件に目を奪われているうちに円が急騰し、産業の空洞化と不況克服が一段と難しくなり、それにコメの自由化や高齢化の急速な進行など今世紀わが国が経験したことのない「変革と不透明な時代」に直面し、村政を担う者としてその責任の重大さを痛感するとともに、身の引き締まる思いがしております。



しかし、これも一つの試練として受けとめ、新しい理念と新しい発想のもとに、地域を切り拓いていく覚悟を新たにしているところであります。

今年には市浦村誕生40周年という節目の年を迎えることもあって、村政運営の基本指針を「定住と交流による地域振興」と定め、農業や福祉など村の将来課題についても積極的に対処することといたしました。

◆懸案であった実取地区の圃場整備については、農業者の発想の転換を喚起しながら、日本一安い農家負担で事業着手すべく調査費を計上したほか、食糧新時代に対応するため農家、農協と連携を強めながら農業の産地、販売体制の強化を図るとともに、夏秋トマトと軟白ネギを組み合わせた野菜周年産地育成事業の導入も継続して行うこととしました。

また、漁業については漁港の拡張、大型漁礁の新設、それに貯水庫の建設をはじめ、サケ・アワビ・ヒラメの養殖事業についても従来通り実施する考えであります。

◆福祉関係では在宅福祉の充実を図るため、在宅介護支援センターを建設するほか、高齢化若者の健康志向にマッチした新しい型の温泉の事業化についても積極的に取り組む考えであります。

◆また、昨年の特産品加工センターに続き、本年は販売交流センターを建設し、地域おこしの拠点化を目指すとともに、東京ふるさと会の結成や青少年の国際感覚を養うために、外国人教師を招き、国際化や交流新時代に対応することとしました。

◆また、2ヶ年計画で磯松地域の道路を全面改良するほか、桂川地区の農道橋の復旧や十三地区の下水道整備事業にも着手するとともに、実取地区農道については本年度内に完成させるよう最大限の努力をしていく考えであります。

人口が減少し続けている村を単に受け継ぐだけでなく、一人ひとりの暮らしを豊かにするため、村民各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げる次第であります。

## 平成7年度会計予算額

区分	予算額	前年度との比較	
一般会計	26億2,000万円	9,000万円	
特別会計	下水道事業	6,600万円	6,600万円
	国保事業勘定	3億 974万円	△ 323万円
	国保診療勘定	1億7,351万円	1,293万円
	老人保健	2億7,153万円	1,555万円
	相内財産区	935万円	△ 425万円
	脇元財産区	506万円	93万円
	十三財産区	382万円	△ 197万円
総額	34億5,901万円	1億7,596万円	

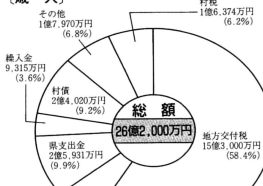
(△はマイナス)

# 定住と交流による

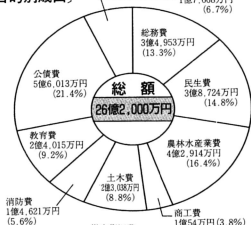
## 一般会計

### 平成7年度市浦村一般会計

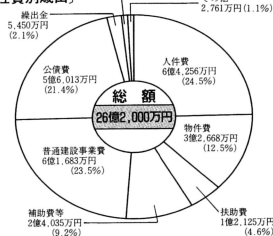
#### 〔歳入〕



#### 〔目的別歳出〕



#### 〔性質別歳出〕





## 福島大学で修了式

### 東日流未来塾第一期生

東日流未来塾が、三月二十七日、福島県にある福島大学において、第一期生の修了式を行いました。

塾は、平成四年一月に地域に新風を吹き込もうと、福島大学経済学部の下平尾勲教授を塾長に、塾生四十四人でスタート。塾生には、村内の二十代から七十代までの会社員や自営業、主婦などさまざまな職業の方が参加し、これまで講演会の企画、



マスコミも注目。取材を受ける小山内千津子さん(十三)

運営や県内外のイベントへの取り組みなど、さまざまな活動を通して「未来のむらづくり」について語り合い学んできました。なかでも、平成四年九月には村と協力し、岩手県中尊寺から市浦村までNHK大河ドラマ「炎立つ」ゆかりの地をウォークラリーし、四六〇kmを村民一八人により五日間九八時間三〇分をかけて踏破した「歴史探見ウォーク」や平成五年十一月のNHK大河ドラマ「炎立つ」十三湊ロケにはエキストラで出演など、さまざまな方面で活躍してくれました。また、昨年夏の「姫神・奥津軽十三湖コンサート」「奥州藤原三代ゆかり市浦サミット」でも大変な力となってくれました。



## 東日流未来塾第1期生修了式

下平尾勲塾長(前列右から3人目)を中心に記念写真に納まる第1期生修了生

一月に、塾長を迎えた講演会の際、塾生の中から「最後は、本物の大学で修了証書を受けたい」と一気に計画が盛り上がり、塾長と福島市の協力を得て実現にこぎつけました。

福島へは二十六日、塾生十二人と高松隆三村長を乗せたバスが七時間をかけて到着。一行は塾長と合流し、「農村ニューファクチャー公園」を視察した後、宿舎で塾長を講師に「産業の変化とまちづくり」について研修会を行いました。

翌日は、福島大学々長と記念撮影した後、修了式に出席し、修了証書を一人ひとりに手渡し、下平尾塾長は「常に問題意識を持って学ぼうとする姿勢は、単位を取るために大学に来る学生とは違った。今後も自分たちの地域は自分たちの手でーの気持ちでがんばってください」と式辞を述べ、高松村長がお祝いのあいさつをしました。最後に塾生を代表し、小山内文明塾頭(十三)が「今後は三年間の実践を活かし、自分たちの村づくりの励みにしたい」とお礼の言葉を述べました。

**合格おめでとう**

第99回全国商工会  
珠算検定試験

- 第九十九回全国商工会珠算検定試験が、二月十九日午後一時から村内各小学校において開催されました。今回の受験者数は四十三名で合格者は次のとおりです。
- ▼三級 佐藤映希奈、鳴海一博、澤田幸広(辻分珠算塾)、小倉裕美
  - ▼四級 石岡慧也、高木愛梨、三和朋代(辻分珠算塾)、秋田亜里美(浦田塾)
  - ▼五級 竹浪靖規、武田甘菜、三浦萌美(辻分珠算塾)、小山内理恵、梶浦裕季、梶浦瑞穂(浦田塾)
  - ▼六級 宮本内(辻分珠算塾)
  - ▼七級 小倉広大、若山宗裕、高田恵、浜田祐輔(浦田塾)
  - ▼八級 石岡由利子、川内聡美(辻分珠算塾)、今野洋子(浦田塾)
  - ▼十級 葛西敬子(辻分珠算塾)

# 優れた成績を讃える

## 平成六年市浦村スポーツ賞に八人

三月五日、村コミュニティセンターにおいて、第十四回市浦村スポーツ賞授与式が行われました。

受賞者には、十三年間にわたる十三海洋クラブの会長職を務めた八木澤良蔵さんをはじめ、八名の方に木村義光教育長より表彰状と記念品が贈られました。木村教育長が「受賞を機会に今後益々技を磨き、上級に向かって精進されることを期待します」と式辞を述べると、受賞者を代表して八木澤さんが「今後もスポーツを通して健康で文化的な村づくりを進めるとともに、後輩の育成指導に努力します」とあいさつしました。



出席した受賞者の皆さん

なお、受賞者は次のとおりです。

八木澤良蔵（十三、十三海洋クラブ）

十三海洋クラブ設立以来、十三年間にわたる会長職を務めるとともに、選手の養成、育成にあたり毎回上位成績に導く。

榎方由美（十三、市浦村体育協会）

第四十九回県民体育大会において、ボウリング競技個人部の部第三位となる原動力になる。

堀浦武也（十三、市浦村体育協会）

第四十九回県民体育大会陸上競技男子一〇〇M競技において優勝。

成田泰平（脇元、八戸工業高等専門学校二年）

第三十一回東北地区高専体育大会サッカー競技準優勝及び第二十七回全国高専体育大会サッカー競技準優勝。

黒川貴史（脇元、八戸工業高等専門学校四年）

第三十一回東北地区高専体育大会サッカー競技準優勝及び第二十七回全国高専体育大会サッ

# 記録にトライ!!



ゲームを楽しむ参加者

「第十三回村民室内運動会」と「レクリエーション・ザ・ギネス」が三月五日、村B&G海洋センター体育館において開かれました。

県少林寺拳法新春大会において男子団体演武第一位。

小川仁（相内、五所川原工業高等学校二年）

男子団体演武第一位。

葛西大祐（脇元、五所川原工業高等学校二年）

# 新 農業委員16人がそろう

## 会長には村元則美さん（磯松）



会長の村元則美さん

四月六日、市浦村農業委員会総会（組織会）があすなろホールにおいて開かれ、会長に村元則美さん、職務代理者に白川浅次郎さんが選任されました。

- また、二月に行われた委員一般選挙（無投票）で当選した十一人に、新たに村議会、村農協、北五農業共済組合、それぞれの組織からの推せんにより次の五名の方が加わり、これで新農業委員十六人がそろいました。
- 白川 浅次郎 83（十三）
  - 秋田 悟 44（桂川）
  - 成田 清正 70（相内）
  - 木村 昭一 67（太田）
  - 村元 則美 67（磯松）
- （敬称略）

主催者を代表して木村義光教育長が「ケガをしないで今日一日楽しんでください」とあいさつした後、村内の子ども会から老人クラブまで約三百人が参加し盛大に行われました。フープ投げや雑巾がけリレーなどのゲームを楽しみ、また、パンブーダンス、キャッチング・ザ・スティークなどギネス（記録）に挑戦しながら歓声をあげていました。

惜しくも昨年の記録までに届かなかったものの、昼食では主催者が用意した豚汁に舌鼓を打ちながら「来年は絶対記録を更新したい」と参加者は口をそろえていました。



新農業委員に辞命を交付



市浦中学校

右 15の春、それぞれの旅立ち  
中 先生に励まされ、校舎を後に  
左 別れを惜しむ



脇元小学校

① 本影りの時計を贈りました  
② 思い出を呼びかけに



相内小学校

① 卒業証書をしっかりと握りしめる  
② 大変りりしい卒業生



十三小学校

① 思い出を語る卒業生  
② わが子を見守る父母ら



太田小学校

① ハンドベルで「星の光」が響きわたる  
② 歌を贈る在校生



# 思い出胸に巣立つ

## ■卒業式スナップ



市浦診療所  
歯科医師 林 宗輝

昔から「健康はまず歯から」と言われています。歯の健康に関する話が少しでも皆さんの歯の健康管理に役立つことができれば幸いです。

日常生活の健康に非常に重要な働き盛りの歯の健康問題と言え、まず歯槽膿漏、入れ歯の諸問題、虫歯からおこる全身病口臭、そして洗練されていく熟年の整容（口もとの美）などがその大要と言えましょう。そして、その健康管理のポイントは、定期健康診断、成人病予防を含めた食生活、上手な歯のみがき方、少なくとも年に一度の歯石除去、完全治療などがその要点です。

歯を失わず咀嚼能力を衰えさせず、たえず若々しい活力を保

## みんなの診療室

②

# ワンポイントアトハイス 健康な歯を保つために①

健康法には、何と言っても二十五歳頃より口腔衛生の実践が大切です。

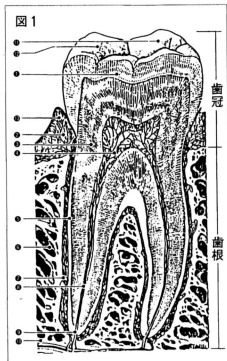
最初は歯の構造から説明します。次回から歯を建物にたとえて歯を長持ちさせるための方法を詳解していきます。

### 歯のしくみ

笑ったとき見える白い歯、この歯の部分歯冠といひ、がちりした歯根はあごの骨（歯槽骨、顎骨）に植立しているのです。歯冠はエナメル質でおおわれています。このエナメル質はヒトの組織の中で最も硬い組織

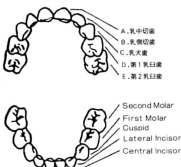
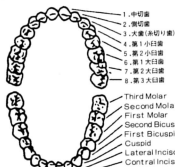
歯冠

歯根



- ① エナメル質
- ② 肉
- ③ 歯槽
- ④ 歯槽
- ⑤ 歯槽
- ⑥ 歯槽
- ⑦ 歯槽
- ⑧ 歯槽
- ⑨ 歯槽
- ⑩ 歯槽
- ⑪ 歯槽
- ⑫ 歯槽
- ⑬ 歯槽
- ⑭ 歯槽
- ⑮ 歯槽
- ⑯ 歯槽
- ⑰ 歯槽
- ⑱ 歯槽
- ⑲ 歯槽
- ⑳ 歯槽

炎などで深さが一・五ミリ以上になりますとポケット（首のう）と呼ばれています。そして根の先にアナがあります。これを根端孔といひ「歯ずい」はこのアナを通じて、顎の動・静脈、神経と交通して歯の成長をうながしているのです。



## 人事異動

四月一日付で、役場職員の人事異動が行われました。(一)内は旧所属です。

### 〔課長級〕

▼ 脳元出張所長兼務（十三出張所長）安隆隆悦  
（課長補佐級）

▼ 脳元保育所所長（脳元保育所主任保母）桑野尚子  
（一般職員）

▼ 十三保育所主任保母（太田へき地保育所保母）長谷川浩子  
▼ 脳元保育所保母（相内保育所保母）三浦つや子  
▼ 太田（へき地保育所）保母（十三保育所給食婦兼用務員）相内保育所保母見習員 藤みどり子  
▼ 金木高等学校相内分校用務員（相内保育所用務員）橋引智恵子  
▼ 相内保育所用務員（金木高等学校相内分校用務員）工藤武子  
（新採用）

▼ 住民福祉課健康管理係保健婦 戸沼由紀  
（勤奨返職）

▼ 山内守栄（企画観光課長）  
（定年退職）

▼ 佐藤悦男（脳元出張所所長）  
▼ 高橋浩子（脳元保育所所長）  
▼ 三和ハイツ（十三保育所給食婦兼用務員）  
（敬称略）



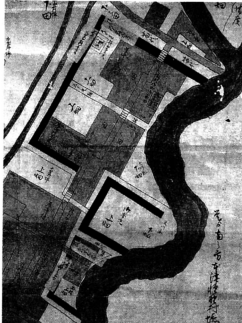
# 高星丸の没

## 高星丸の没

### 津軽の伝承

『前九年合戦』といわれた十数年間にわたる東北地方の戦いは「厨川の柵」の陥落で幕を閉じました。そして、東北の覇者安倍一族は次つぎと降参し、ある者は斬首されました。敵味方ともさまざまなエピソードを日本歴史の中に遺しました。

そんななかで津軽にも「前九年合戦」にまつわる伝承がいくつか遺されています。



藤崎町立公民館所蔵地図(矢印「本丸跡」)

ます。貞任の兄良宗が生まれつき盲目であったので、安倍家を継ぐことができたので津軽の中里町今泉に亡命したというのもその一つです。俗称「安藤屋敷」がその居住地ではないかと、津軽氏が先祖として挙げた「藤原秀栄」が良宗の孫ではないかという郷土史家の推測もあります。もう一つは、貞任に二男があつて長男千代重丸が十三歳で父貞任といっしょに厨川で源氏の軍と戦い捕虜になって斬首されたことは前号で述べましたが、「二男の「高星丸」が津軽の藤崎町に亡命したというのです。このこと

もつかでお話したと思うのですが、もう一度書いてみたいと思います。高星丸の誕生

高星丸は天喜三年(一〇五五)に貞任の二男として

呱呱の声をあげたといわれています。『前九年合戦』の最中に生まれたので、から産声もさぞ高かったものでしょう。また、星の輝いたような、玉のような男児であつたのでしょうか。高星丸と名づけられました。

『秋田家系図』では、「三歳ノ時、乳母が懐イテ津軽ノ藤崎ニ逃ル、後子藤崎ノ城主トナル」と記されています。『藤崎家系図』「会津四家合譜」と同じように書いています。『藩翰譜』では、「二男万千代」として藤崎亡命を記し、「成長の後、高星と名乗る」と幼名万千代、成人名高星とする違いがあります。また『安藤系図』では、貞任子に「高星」の名が見えませんが、「秋田家系図」は秋田城介実季が心血をしばつて作成したもので、近世や明治政府にも認められてきました。

### 高星丸の成長

高星丸(一本万千代)は天喜五年三歳の時に乳母の懐にだかれて「そり」と城をぬけ出して姿をくらまします。父貞任も政府軍との戦いに身命をかけたていでしょうから、もしもの場合を考えての措置であつたのかも知れません。『諸所二忍び隠し』と一書にありますが、どこをどう通つたのかは誰もわかりません。おそろし現在の鹿角街道(秋田県)を北上し、津軽街道を

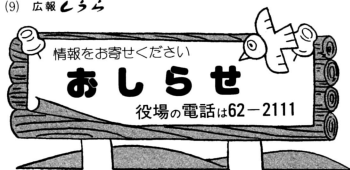
通り、碓ヶ関入りして藤崎へ忍んだものと推量されています。承暦三年(一〇七九)、鹿角郡高畑で旧臣菅野左京之進・安塚平内・高畑越中の三人が護衛したとの伝承があります。そんな事情から推考すると、高星は安倍家の遠祖安日彦が、「北海の浜すなわち津軽平土が浜や安東浦」に逃げ醜蛮となつたということを開き知り、津軽を目ざして旧臣の多い鹿角に走り、二十五歳までここに隠れ忍び、これらの豪族らに匿まれて兵法等武人の芸を仕込まれて成長したものと想像されます。

### 高星丸館を築く

承暦三年、二十五歳で藤崎入りした高星丸は頼信と改名します。そして、津軽蝦夷と融和し、永保二年(一〇八二)二十八歳の時に藤崎に館を営むことを決心して重臣と相談して城郭の建立にとりかかります。

築館の年号も驚くほど長いのです。寛治六年(一〇九二)の春に外郡が竣工したというのだから約九年余を要したことになります。以上が高星丸津軽藤崎入部伝承ですが、蝦夷の血脈を継いだ安倍高星が「前九年合戦」と叙上のような関わりをもつた人物であつたことにとどめておきたいと思ひます。藤崎町立公民館所蔵の「藤崎城」の地図です。





## 中の島ブリッジパークが オープンしています

十三湖中の島ブリッジパークが4月1日よりオープンしています。居ながらにして星空が見られるケビンハウスや歴史民俗資料館、オリジナルプログラムを投影しているロマネスクドーム（プラネタリウム）など、見どころがいっぱいのブリッジパーク。また、自然の中でのローラースケート、ゴカート、アスレチック場など、子ども達の遊びのワンダーランドとなっています。

詳しいことは、地域活性化センター（☎62-2775）までお気軽にどうぞ。

## 湖面でゆっくり ボートでくつろぎ

十三湖マリナーでは、4月20日(木)よりボートの貸し出しを行っています。湖面でゆっくりボートを浮かべてくつろぐのも、これからの季節、きっとあなたをリフレッシュさせてくれます。

### ▶営業日

毎週水曜日を除く日

### ▶利用料金

1隻 1時間 1,000円

1隻 4時間 3,000円

1隻 8時間 6,000円

☆いずれも超過料金30分ごとに500円。

詳しいことは、十三湖マリナー（☎62-3754）までお気軽にどうぞ。

## 市浦村の人口と世帯数

平成7.4.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,325	1,314	410
桂川	73	74	22
太田	294	293	91
脇元	572	570	203
磯松	334	332	116
十三	822	812	250
計	3,420	3,395	1,092

捕れたての新鮮な魚貝類を使った料理が味わえ、1Fには海水浴客のためにシャワー室、水洗トイレを完備。☎62-3545

### ◎バンガロー

料金 1棟 宿泊 5,000円  
日中 4,000円

受付 4月～11月まで「鯨御殿」。ただし、7月～8月の期間はバンガローフロント（☎62-2575）。

詳しいことは、役場企画観光課までお気軽にどうぞ。

## 脇元海辺 ふれあいゾーンもオープン

### ◎セミナーハウス「鯨御殿」

潮騒に耳を傾けながら、心安まる奥洋風の宿として、別荘気分です。

宿泊は、1人につき2,500円となっています。☎62-2595

### ◎御食事処「鯨御殿」

新鮮なうに料理や活魚料理が味わえます。☎62-2595

### ◎サマーハウス「シーサイド」

## 平成7年度農作業標準額表

平成7年度の農作業標準賃金を下記のとおり定めましたので、計画的な作業で経営改善を！

### 1. 農作業日雇賃金

作	業	別	標準額		備	考
			1日当り	男女共		
水田	田	水田一般作業	5,000円		*	※実働8時間基準 ※断なし
		種え	5,000円			
		刈り	5,000円			
畑	一般作業		5,000円			

### 2. 機械等賃料

作	業	別	標準額		備	考
			10a当り	標準額		
トラクタ	田	耕起	10a当り	4,300円	1回耕起運転者付き	*
		荒かき	*	3,800円	2回かき	*
		代かき	*	4,000円	2回かき	*
		荒かき～代かき	*	6,000円	*	*
		耕起～代かき	*	10,000円	*	*
田	機	起	*	6,000円	2回耕起	*
		機	*	5,000円	苗なし	*
		インダ	*	8,000円	糸付き	*
		ハーベ	*	6,000円	*	*
		コンバ	*	15,000円	*	*
牧	草	刈取	*	3,000円	モア	*
牧	草	梱包	1梱包	100円	反転、集草、梱包まで (フッカー、レーキ、ペーラー)	

## 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

	2月	累計	死者のうち	高年齢の死者	
				飲酒運転による死者	2
発生	564 (563)	1,338 (1,210)		1	(4)
死者	3 (3)	10 (8)		1	(1)
傷者	688 (718)	1,694 (1,561)		7	(4)
				4	(3)
				1	(1)

( ) 内は前年。累計は1月から。



## 国勢調査

平成7年10月1日

総務庁統計局

青森県市浦村

# 健康への道

No.91



新保健婦 戸沼由紀さん

市浦村の皆さん、はじめまして。  
私の生まれは、はるか遠く、伊の鯉ヶ沢町です。今年の春、やっと学生生活に終止符をうてるはずだったのですが、現在、通勤のため自動車学校の学生をしています。  
自動車学校では、「そうじゃないだろう」運動神経がない」と何度も言われても、にっこり笑顔で答えている私ですが、「S」のコースと「L」クラシクのコースだけは、笑っていられますんでした。先生方がいろいろ教えてくれて、パニック状態の私には全く届きません。頭の中では分かっているのに、行動に

## 健康づくりパワーアップ

平成七年度がスタートし、健康づくりのための活動も新たに歩み始めました。  
スタート第一歩として、まず「一日ドック」がありましたが、健診が終ったこれからも、皆さんの健康づくりは続きます。受診することができず、悲鳴をあげてハンドルをまわしている私です。

そんな中、先生の言ってくれた「そのうち、上手くなる」という言葉だけは私の耳に届きました。この一言でずい分ホッと落ち着いた私でした。  
その時、ふと「こんな保健婦でありたいな」と感じました。皆さんが大変な状況に陥った時、その前にも、ホッさせる一言がいえる、そんなお手伝いができる保健婦であらたいいな...と思っています。  
そんな保健婦になるには、まだまだ勉強不足で未熟者です。これからしっかりと、ゆつくりでも一歩一歩進んでいきたいと思ひます。そして、いつまでも笑顔でいる余裕をもって、皆さんと接していかれたいと思ひます。こんな私ですが、どうぞよろしくお願ひします。



### お誕生

- 新岡 紗季 (磯松) 正継
- 三浦 沙季 (相内) 満仁
- 三和 彩也花 (相内) 敏道
- 北沢 穂佳 (相内) 幸士
- 濱田 穂佳 (相内) 幸士
- 坂坂 修哉 (十三) 幸一

### ご結婚

- 山田 康博 (むつ)
- 三浦 美奈子 (相内)

- 白川 武彦 (十三)
- 若山 玲子 (十三)
- 八木澤 光博 (十三)
- 西村 元江 (高知)
- 岡本 孝治 (むつ)
- 柳谷 守和 (十三)
- 松本 十 (崎)
- 村元 千草 (磯松)
- 木村 昭彦 (太田)
- 杉田 まり (愛知)
- 菅 志 (山梨)
- 秋田谷 千春 (桂川)

### おくやみ

- 小寺 由太郎 (相内) 66歳
- 相川 オカ子 (十三) 79歳
- 三浦 沙季 (相内) 0歳
- 新岡 みち江 (磯松) 83歳
- 今 ハシメ (磯松) 94歳
- 三和 明彦 (磯松) 41歳
- 濱田 トシ (十三) 89歳
- 豊島 リツ (十三) 80歳
- 佐藤 留雄 (相内) 83歳

### 善意ありがとう

社会福祉協議会

- 平成6年4月
- 三浦ア子さん (相内) 五千元
- 鳴海尚志さん (相内) 三万円
- ▽5月
- 成田文明さん (脇元) 三十万円
- もや山ボランティア 一万二千元
- ▽6月

### ご寄付編集室

先日、村体育協会が指導した少年野球教室に女の子が参加。一生懸命な姿に超カンゲキ!! M



ガンバレ!! 中井華恵さん (十三小6年)

- 三和満さん (五所川原市) 十万円
- ▽8月
- 福井リエさん (十三) 二万円
- 商工会婦人部 二万円
- ▽10月
- 葛西タヨさん (相内) 八千元
- ▽11月
- 佐藤トクさん (相内) 五千元
- 陶芸教室一同 二万円
- ハートフルラシック演奏会 三万四千九百五十円
- 川瀬きそん (十三) 三千元
- 五所川原ヤクルト親交會 三千元
- ▽12月
- 村農水産加工センター 十万円
- ▽平成7年1月
- 藤田齊さん (磯松) 三千八百〇〇円
- ▽2月
- 中井春代さん (十三) 一万円
- 佐藤ヤイさん (相内) 五千元
- 相内婦人会 二万円